

春は希望の季節。すべてが活気に溢れています。

このような中、多くのご来賓、保護者のご臨席を賜り、第十二回入学式を挙げていただけますことに、教職員一同、大きな喜びを感じます。本日、ご臨席いただいた皆様方に、厚くお礼申し上げます。ただ今、三〇八名の生徒に、入学許可をいたしました。保護者の皆様には、今までの様々な思いを持ち、本日、高校入学を果たしたわが子の姿を目の前にされ、その喜びはひとしおではなからうかとお察しし、心よりお祝い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、ようこそ茨木工科高校へ、入学おめでとうございます。

皆さんは、工科高校の一二期生ですが、本校は、前身である茨木工業高校から数えると五十四年の歴史を持つ伝統のある高校です。

卒業生には、大阪府のみならず、全国、そして世界で活躍している者も多く、産業社会を担う人材をこれまで各方面に送り出しています。

また、地域とのつながりも深く、実習の時間に製作した作品を地元の小中学校に寄贈したり、茨木市のイベントに協力するといった活動も活発におこなっています。

総合募集専科の生徒は、一年間「ものづくり」の基礎をしっかりと学んだうえで、二年生から機械系、電機系、環境化学システム系の三つの系に分かれ、本格的な専門科目を勉強します。

専門性に満ちた、質の高い授業により、毎年、多くの生徒が、国家資格試験に合格しており、学校紹介による就職率は百パーセントを誇っています。

さらに、二年前から始まった、工学系の大学進学専科では、進学を見据えたカリキュラムときめ細かい学習指導により、着実に力を伸ばしています。

まず、皆さんに伝えたい事、それは、伝統ある茨木工科高校に入学することに誇りを持ち、高校生活を前向きに送って欲しいということ、

そして、三年間で大きく成長して、社会に羽ばたいてもらいたいという思いです。

そのうえで、皆さんに、高校生活を送るにあたって、心にとどめてほしい二つのことを話します。

一つ目は、自らの将来に夢を持ち、その実現に向けて前向きに取り組んでほしいということです。

サッカー日本代表の本田選手の言葉を紹介します。

「夢は、必ず叶うとは限らない。むしろ叶わないことのほうが多い。でも、たとえ叶わなくても、夢の実現に向かって一つ一つのハードルを越えていくことで自分は成長する。だから、僕は夢を持つ。」

つまり、人に言われたことだけをやるのではなく、自分自身で目標を定め、その実現に向かって努力することが大切であり、それは決して「できた」「できない」という結果だけではなく、努力したこと全てが、自分の力になるということです。

先ほども述べましたが、本校では多くの資格や検定を取得することができます。ぜひとも夢の実現に向けてチャレンジしてください。

また、本校は、全国大会に出場している自転車競技部をはじめ、多くの生徒が部活動に入部し、熱心に活動しています。部活動は自分の力を伸ばすとともに、高校生活を前向きにする絶好の機会です。

ぜひ、積極的に入部をしてください。

二つ目は、「ルールを守る」「時間を守る」「挨拶ができる」といった社会を生き抜くために必要な力をつけて欲しいということです。高校においてもっとも大切なのは授業であり「知識」「技能」の習得が大切なのは言うまでもありません。しかし、同時に大切なことは、「人」として立派に成長することです。

これは皆さんの人生にとってとても大きな力です。

「覚えた知識」、たとえば英語の単語や数学の公式は、時がたてば忘れてしまうかもしれません。しかし、「挨拶ができる」「時間を守る」といった「習慣」は一度身につけたら一生忘れることはありません。

皆さんにとって、「周りから信頼され、多くの人と繋がることのできる」一生の財産になるでしょう。

本校では、挨拶を大切にします。また、遅刻や服装、さらにルール違反は厳しく指導していきます。

それは、皆さんが大切な工科高校の生徒であるからこそ、将来社会に出て、困ることなく、幸せな人生を送ってほしいという願いからであることを知っておいてください。

終わりにになりましたが、保護者の皆様方をお願いしたいことがあります。保護者の皆様と私たち教職員は、今日から、ここに並んでいる新入生の皆さんの「成長」にむけて協力をしていくこととなります。

協力に必要なのは、お互いの理解と信頼です。

私たちは、ご家庭の教育の理解に努めてまいります。

保護者の皆様におかれましても、どうか本校の教育方針や指導についてご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

最後に、新入生の皆さんにエールを送ります。

皆さんは今、「高校生活」というフライトに向けた滑走路を走っています。不安もあると思いますが、思い切って飛び立ってください。飛行機は離陸をするとき一番多くのエネルギーを必要とします。しかし、自分の力で大空に飛び立ったとき、飛び立った人にしか見ることのできない素晴らしい景色が見えてくるはずですよ。

三年後のさらなるテイクオフに向けて、皆さんが大きく成長することを祈念し、式辞といたします。

平成二十八年 四月八日

大阪府立 茨木工科高等学校

校長 田 尻 肇